

令和2（2020）年度
学 校 の 概 要



THE JAPANESE SCHOOL(JOHOR)

ジョホール日本人学校

The Japanese School (JOHOR)

Address: No.3 Jalan Persisiran Seri Alam, Bandar Seri Alam, 81750
Masai, Johor, Malaysia

Tel: +60-7-386-4562 Fax: +60-7-386-4561

E-mail: jsj@jsj.edu.my

Home Page: <http://www.johor.kiramori.net>

1 ジョホール日本人学校 (The Japanese School (JOHOR))

(1) ジョホール日本人学校の概要

- 名称 「在マレーシア日本国大使館付属ジョホール日本人学校」
- 1996年 学校設立委員会発足 (ジョホール日本人会理事会)
- 1997年3月 教育省私学教育局からの認可と州教育局より、日本人学校代表あての「登録証書#839」を交付
- 1997年4月15日 開校
- 1997年12月 文部省(当時)より「在外教育施設日本人学校」の認可
- 1998年4月 新校舎落成および移転
- ステイタス

過去20数年にわたり、ジョホール・バルに住む子供たちは旅券を毎日持参して、国境を越えて隣国シンガポール日本人学校を往復していた。片道2時間の通学は子供、保護者の負担も大きく、ジョホール日本人会理事会は1996年に学校設立委員会を発足させた。

この設立申請に対し、日本政府の援助対象校として、文部省(当時)より在外教育施設としての認定を受け、一方ではマレーシア国連邦教育法に基づいて、1997年3月教育省の認可により設立された私立学校であるとともに、在マレーシア日本国大使館付属学校のステイタスを有している。また、日本大使館公使(学校代表)より学校経営管理を委嘱されたジョホール日本人会は、学校運営委員会に学校の運営・管理を再委嘱している。

(2) 学校経営計画

<学校教育目標>

子供一人ひとりの個性を最大限に伸ばし、「日本版21世紀型スキル」をはぐくむとともに、国際社会に有用とされるグローバル人材の育成をめざす。

<めざす子供像>

よく考え、友だちと仲良く協働し、何事にも挑戦する心身ともにたくましい子供

<めざす学校像>

- 安心 子供や保護者が安心できる学校
- 信頼 子供・教職員・保護者・地域社会が相互に信頼できる学校
- 来楽 子供にとって来るのが楽しい学校

<めざす教員像>

すべての子供にはすばらしい個性がある。必ず良いところがある。教員はそれを何としてでも見つけ、最大限に伸ばす教育を常に心がける。

- 子供と共感できる教員
- 子供の興味・関心・意欲をうまく引き出す教員
- 日々子供とともに学び、新たな指導力向上に努める教員



(3) 在籍児童生徒数 (2020年12月4日現在)

小学部					中学部				
学年	男	女	計	家庭数	学年	男	女	計	家庭数
1年	6	5	11	6	1年	1	1	2	2
2年	8	1	9	6	2年	1	2	3	3
3年	5	4	9	5	3年	0	0	0	0
4年	4	2	6	4	合計	2	3	5	5
5年	1	1	2	2					
6年	2	7	9	8	総合計	28	23	51	36
合計	26	20	46	31					

(4) 教職員数

○文部科学省派遣教師	13名	○現地採用教師	1名	
○英会話非常勤講師	3名	○事務職員	3名	
○養護担当	2名	○ドライバー兼用務員	1名	合計23名

(5) 特色ある教育活動

○英会話授業

・小1・2 (2時間/週)、小3～6 (3時間/週)、中全 (2時間/週)

○国際理解教育・・・、校外学習など

<マレーシアの小中学校との交流>

- ・小学部 スリアラムⅠ校、南興華小と交流 (相手校へ訪問1回、本校へ受け入れ2回)
各国の遊び、スポーツ、食文化 (手巻き寿司づくり) など
- ・中学部 コタマサイⅡ校 (相手校へ訪問1回、本校へ受け入れ1回)
各国のスポーツ、食文化 (茶道、おにぎり)、文化 (ダンス、踊り) など
MR SM校 (部活交流)

<校外学習>

マレーシアの現地素材を教材化

- ・小1・2 ジョホール動物園、ジョホール図書館
- ・小3 ジョホール港、グリーンヒル農園
- ・小4 マレー文化センター、警察署、消防署、パイナップル農園、ゴミ処理場
- ・小5 ククップ島 (マングローブ)、ホンダ工場、四大寺院巡り
- ・小6・中3 コンパン、アंकロン楽器づくり (卒業記念製作)
- ・中学部 ジャスコ、パナソニック (職場見学、職場体験)、グリーンヒル農場、美術館

○小中協同の活動

- ・運動会やペスタクラパ (学習発表会) など各学校行事、小中協同による委員会活動
- ・教職員のシェアリング (各教科の指導、授業研究会など)



(6) 主な学校行事

- 入学式、卒業式、運動会、修学旅行、ペスタクラパ (学習発表会)
- 授業参観、学級懇談会、個人面談

(7) 部活動

- 小学部 スポーツ (毎週火曜日) 小3～小6
前期: 球技
後期: サッカー

- 中学部 卓球 (休部)、バドミントン 混合 毎週月・木・金曜日 中1～中3

(8) 学校支援ボランティア

- 図書整理 ○お話の会 ○校外学習引率 ○学校行事支援 ○ゲストティーチャー

(9) 教育課程

① 年間授業日数 (予定)

月	4月	5月	6月	7月	1学期	8月	9月	10月	11月	12月	2学期	1月	2月	3月	3学期	年間授業日数
日数	0	0	17	21	60	8	21	21	21	18	89	15	18	12	45	194

② 各学年時間割編成基準

小学部1年 (27時間)

	日	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6			○		○

小学部2年 (28時間)

	日	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6		○	○		○

小学部3年 (29時間)

	日	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○

小学部4, 5, 6年 (31時間)

	日	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○
7				○	

中学部全学年 (31時間)

	日	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○
7				○	

③ 日課時程及び通学バス下校時刻

【日課時程】

活動内容	小学部時程表	中学部時程表	短縮時の時程表
児童生徒登校	7:40~ 8:00	7:40~ 8:00	7:40~ 8:00
朝学・朝会	8:00~ 8:15	8:00~ 8:15	8:00~ 8:15
朝の会	8:15~ 8:25	8:15~ 8:25	8:15~ 8:25
1校時	8:30~ 9:15	8:30~ 9:20	8:30~ 9:15
2校時	9:30~10:15	9:30~10:20	9:25~10:10
3校時	10:40~11:25	10:40~11:30	10:30~11:15
4校時	11:40~12:25	11:40~12:30	11:25~12:10
昼食・休息	12:25~13:15	12:30~13:15	12:10~12:55
清掃	13:20~13:35	13:20~13:35	なし
5校時	13:40~14:25	13:40~14:30	13:00~13:45
6校時	14:40~15:25	14:40~15:30	13:55~14:40
7校時	15:40~16:25	15:40~16:30	

※全校朝会、児童生徒集会、は火曜日、金曜日に行う。

※小学部は45分授業、中学部は50分授業とする。小学部は15分休息、中学部は10分の休息となる。

※帰りの会は最終校時終了後15分間とする。

【通学バス下校時刻】

曜日	下校児童	下校時刻	小部活バス	下校生徒	下校時刻	中部活バ
月	小学部1・2年生	15:00	/	中学部	16:00	17:00
	小学部3～6年生	16:00			17:00	
火	小学部1年生	15:00	17:00	中学部	17:00	/
	小学部2～6年生	16:00				
水	小学部1～6年生	16:00	/	中学部	16:00	/
水 会議日	小学部1～6年生	15:00	/	中学部	15:00	/
木	小学部1～2年生	15:00	/	中学部	16:00	17:00
	小学部3年生	16:00				
	小学部4～6年生	17:00				
金	小学部1・2年生	16:00	17:00	中学部	16:00 17:00	17:00

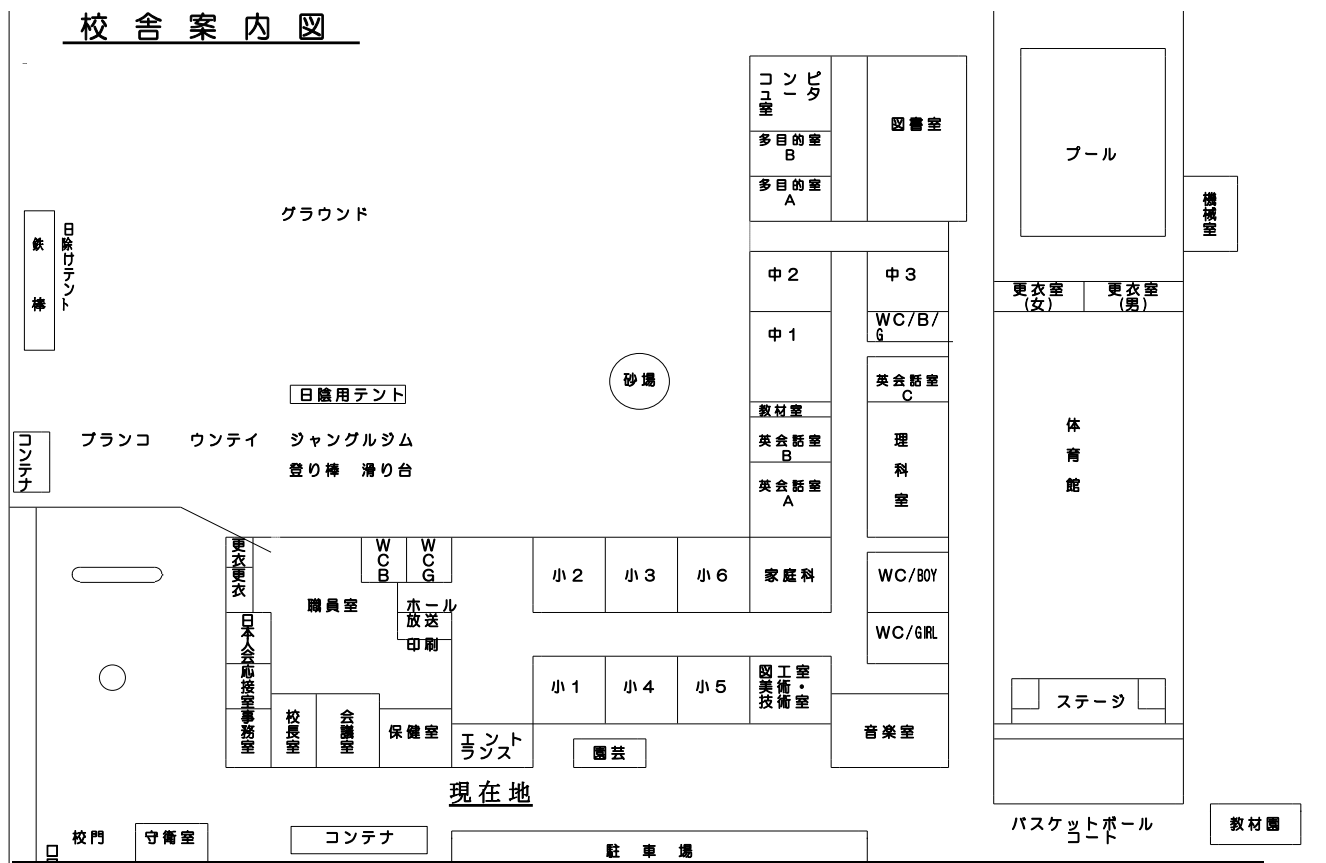
④ 使用教科書一覧

	教科	教科書名	発行所	使用学年
小学	国語	国語, 書写	光村図書出版	小1～小6
	社会	新しい社会	東京書籍	小3～小6
		楽しく学ぶ小学生の地図帳 4・5・6年	帝国書院	小4～小6
	算数	新しい算数	東京書籍	小1～小6
	理科	たのしい理科	大日本図書	小3～小6
	生活	あたらしいせいかつ	東京書籍	小1、小2
	音楽	小学生の音楽	教育芸術社	小1～小6
	図画工作	図画工作	日本文教出版	
	家庭	小学校 わたしたちの家庭科	開隆堂出版	小5、小6
	保健	新しい保健	東京書籍	小3～小6
	道徳	道徳	光村図書	小1～小6
	英語	Let's Try!		小3、小4
		New Horizon Picture Dictionary	東京書籍	小5、小6

中学	国語	国語、中学書写	光村図書出版	中1～中3
	社会	新しい社会 [地理、歴史、公民]	東京書籍	
		新編中学校社会科地図 最新版	帝国書院	
	数学	未来へひろがる数学	啓林館	
	理科	未来へひろがるサイエンス	東京書籍	
	英語	NEW HORIZON English Course	東京書籍	
	音楽	中学生の音楽 (一般)	教育芸術社	
		中学生の器楽 (器楽合奏)	教育芸術社	
	美術	美術	日本文教出版	
	技術家庭	技術・家庭 [技術分野、家庭分野]	東京書籍	
	保健体育	新中学保健体育	学研教育みらい	
	道徳	新しい道徳	東京書籍	

(10) 賃貸施設の概要と教室配置図

校舎案内図



校地面積： 20,238㎡		校舎延面積： 3,185.37㎡	
施工：Las Maha (賃貸施設)		総工費 (含プール、増築校舎)：	
通教室内訳面積 合計 9教室	402.57㎡ (9教室) ○小1：49.95㎡ ○中1：41.02㎡ ○小4：49.95㎡ ○中2：41.02㎡ ○小5：49.95㎡ ○中3：41.02㎡ ○小2：43.20㎡ 中学生3室：123.06㎡ ○小3：43.20㎡		
特別教室内訳面積 合計 10教室	554.91㎡ ○理 科 室：52.25㎡ ○家庭科室：43.20㎡ ○図工・美術技術室：71.28㎡ ○音 楽 室：74.10㎡ ○コンピュータ室：72.00㎡ ○英会話室ABC：84.24㎡		
その他、管理室等 合計 4室	338.24㎡ ○校長室：31.07㎡ ○応接室：36.00㎡ ○事務室：57.00㎡ ○職員室：159.88㎡		
体育館・講堂	953.00㎡		
プール・機械室等	水面 275.00㎡ (25m×11m)		

(11) 入学・編入学・退学について

■入学・編入学の資格及び条件

- ① 入学・編入学者は、日本国籍を有しジョホール州とその周辺に在住する義務教育相当の学齢期に在る者であること。(本校の設立認可状条件によりマレーシア国籍のみの者の就学は認められておりません) 又、学齢相当の日本語能力を有するとともに、身辺自立ができる子女とする。
- ② 入学・編入学の保護者は、日本人会法人会員もしくは個人会員であること。
- ③ 入学・編入学の保護者は「学校規則」に則って、所定の校納金と寄付金募金基準に従った寄付金を納付すること。ただし、寄付金を平成9年3月以降、既に納付済企業及び団体所属の保護者の場合は納付不要です。

■出願手続き

- ① 提出書類：所定の願書(その裏面に旅券顔写真の載った頁の写しを糊付けすること)
- ② 提出先：ジョホール日本人学校事務室
- ③ 出願方法：郵送、FAX、託送、持参のいずれでもかまいませんが、郵送や不着等による責任は負いかねます。また、事務室での受付時間は、土、日、祝日以外の月曜日から金曜日の8時から17時です。

■諸手続・経費

①入学・編入学時

- 提出書類 ※用紙は、学校事務室または学校ホームページ (<http://johor.kiramori.net/>) にあります。
 - A：入学・編入学願書(入学・編入学時)
 - B：通学バス運営委員会入会申込書(入学・編入学時)
 - C：児童・生徒保健調査票(入学・編入学後で可)
 - D：児童・生徒家庭調査票(入学・編入学後で可)
- 必要経費
 - A：入学金(入学・編入学時) RM4,000 (ただし、本校小学部から中学部への進学の場合は不要)
 - B：施設費(一時金・1回限り) RM3,000
 - 同 上(毎月払い) RM50/月(年額RM600)
 - C：授業料(小学部) RM920/月(年額RM11,040)
 - 同 上(中学部) RM1,050/月(年額RM12,600)
 - D：通学バス利用代 RM400/月(年額RM4,800)
 - E：小中PTA会費 長子RM50/年、第2子以下RM20/年
 - F：傷害保険加入費 RM55/年

②退学時の提出書類

- A：退学届
- B：通学バス運営委員会退会届

■服装、その他

制服は規定していませんので自由ですが、活動しやすく本校の児童生徒らしい服装が望ましいです。また、体育の時は、小学部では学校指定の体操服と赤白帽子、中学部では学校指定の体操服と、帽子(キャップ)が必要です。体操服のシャツはPTAが販売していますが、パンツ(紺または黒の無地、ワンポイントやラインなどが入っているパンツも華美でないものであれば可)や帽子は各自ご準備ください。履物は、上履きが必要です。式服と通称呼んでいますが、中学部では、行事の際、長ズボン・白のブラウスカッターシャツが必要です。

■昼食と飲み水

学校給食はありません。特別の日以外は、弁当持参で登校します。また、生水は飲まない方が安全なので、水筒に湯冷まし、お茶等の飲料水を持参するようにしています。(学校でも給水器を設置しています。)

(12) 通学バス

- バス運営委員会所有バス 4台(平成26年度新車に買換)
- 学校所有バス 1台(遠足、修学旅行、校外学習に使用)

(13) 年間行事等予定

※今年度はコロナウィルスによる行動制限令により予定を立てることが出来ない。

(14) その他

- ① 小・中学部とも、制服・制帽・鞆等の規定はありません。
- ② すぐに必要と思われる学用品（教科書を含む）は、手荷物として持参することをおすすめします。
- ③ 文具類は、ジョホールや隣国のシンガポールで調達できますが、持参の方がよい学用品は次のページの表を参考にしてください。

(15) 日本から持参する書類,教科書,学用品等

(1) 日本から持参する書類

- ① 在学証明書（旧在籍校が作成）
- ② 指導要録の写し（旧在籍校が作成）
- ③ 健康診断票〔一般, 歯・口腔〕（旧在籍校が作成）

【注】 上記②③については日本国内であれば転入学を受け入れた学校からの通知を受けて、旧在籍校が作成し郵送するものです。本校は在外にあり、郵便事情等での不着を想定し保護者の方に「直接持参提出」していただくようお願いしております。旧在籍校にその旨を説明して作成をお願いし、持参してください。

(2) 教科書

- ① 旧在籍校から「教科用図書給与証明書」（未給与であれば「未給与証明書」）を発行してもらい、「海外子女教育振興財団（東京・大阪）」に提出し、在外教育施設で使用する教科書を受領し持参してください。在外教育施設で使用する教科書は、全世界の日本人学校で共通です。
- ② 旧在籍校で、該当学年で使用していた教科書・副読本等は、学習の参考になりますので、できるだけ持参してください。

(3) 学用品

- ① ノート類は、現在使用中のものを持参してください。
- ② 副読本・副教材は、学校で支給します。ワークブック、問題集、参考書等については適宜持参してください。
- ③ その他、持参すべき学用品については、下記の表を参考にしてください。

教科	必要な物（小学部・中学部）
国語	○各学年に応じた国語ノート、漢字練習帳 ◎毛筆用具一式（小3以上） ◎小・中学校用国語辞典、漢字辞典（小3以上）
社会	特になし
算数 数学	○各学年に応じた算数ノート ◎三角定規、コンパス、分度器
理科	特になし
音楽	◎鍵盤ハーモニカ（小1～小6） ◎ソプラノリコーダー（小3～中3） ジャーマン形式のものを ◎アルトリコーダー（中1～中3）
図工・美術	◎クレヨン、色鉛筆、はさみ、のり、セロテープ ◎水彩絵の具セット（絵の具、パレット、筆、筆洗い） ◎彫刻刀（小4以上）
体育	◎ハーフパンツ（紺または黒） ◎赤白帽子（小学部）、帽子（中学部） ◎水着、水泳帽、ゴーグル、水着入れ
技術	特になし
家庭	◎裁縫セット、三角巾、エプロン（小5以上）
英語・英会話	◎英和・和英辞典（中1以上） ※小学部も英会話を行っています。 ◎英会話の授業用ノート1冊（全学年）

小学生が使用するノートの種類について（参考）

学年	国語	算数	社会・理科	漢字	その他
小1	10マス ※2冊目以降 12マス	横長7マス 2冊目以降 14マス	小3～6 5mm 方眼	50字マス	れんらくちょう じゅうちょう
小2	15マス	14マス		84字マス	れんらくちょう
小3	15マス	17マス		84字マス	連絡帳
小4	12行	5ミリ方眼		120字マス	連絡帳
小5	15行	5ミリ方眼		150字マス	連絡帳、罫線ノート
小6	15行	5ミリ方眼		150字マス	連絡帳、罫線ノート

※これは目安です。児童の実態に応じて変更することがあります。

小学1年入学に必要な学用品等について

学用品、教材等

ノート類	<ul style="list-style-type: none"> • ①こくご(10マス)、②こくご(12マス)、③さんすう(横長7マス) ④さんすう(14マス)、⑤かんじのれんじゅうちょう(50マス)、⑥れんらくちょう ※1 上記①～⑤のノート各1冊ずつは、学校で準備します。 2冊目以降のノートは、各家庭でご準備ください。 ※2 ただし、こくごのノートは、2冊目以降、上記②の12マスのもの、さんすうのノートは2冊目以降上記④の14マスをご準備ください。 ※3 どのノートも、マスの中に十字の区切りがあるものをお願いします。
筆記用具	<ul style="list-style-type: none"> • 鉛筆5本(2BかB)、赤鉛筆、青鉛筆、名前ペン(油性)、消しゴム、ミニ定規(15cm程度のもの) ※1 鉛筆はBか2Bをお薦めします。5本あれば十分です。 ※2 下敷き、筆箱などは使いやすいものをご準備ください。 入学当初は、鉛筆をしまう際に数を確認できるように、鉛筆が個別収納できるものがよいでしょう。
色鉛筆	<ul style="list-style-type: none"> • 色鉛筆(クーピーペンシルも可) • クレヨン(12～18色)
文具	<ul style="list-style-type: none"> • はさみ、のり、セロテープ、道具箱(空き箱利用でも結構です)
音楽 図工	<ul style="list-style-type: none"> • 鍵盤ハーモニカ(32鍵盤がお薦めです。) • 絵の具セット ※1 絵の具12色及び大筆、中筆、小筆、パレット、スポンジ、水入れ ※2 絵の具は、2学期からの使用となります。

体育セット	<ul style="list-style-type: none"> • 赤白帽子、タオル • 体操服の下（パンツ） <ul style="list-style-type: none"> ※1 紺か黒の無地ですが、ワンポイントやラインが入っているパンツも、華美でないものであれば大丈夫です。 ※2 体操服の上は、入学式時に本校PTAが販売します。
水泳セット	<ul style="list-style-type: none"> • 水着の上下、水泳帽、ゴーグル、着替え用タオル <ul style="list-style-type: none"> ※ 水着、水泳帽の指定はありません。男の子も水着上の着用をお願いします。 ※ 水着は水泳に適したものをご用意ください。（トランクス型は不可） ※ ラッシュガード（水着上）を着用の場合はフードの無いものをご用意ください。

※ すべての持ち物（鉛筆一本一本にいたるまで）に記名をするようにお願いします。

※ 教科書は無償給付です。入学式当日に配付します。

※ 国語・算数ドリルなどの教材は、学校で準備します。

※ 算数セットは、学校保管のものを使用します。

服装、履き物、弁当等

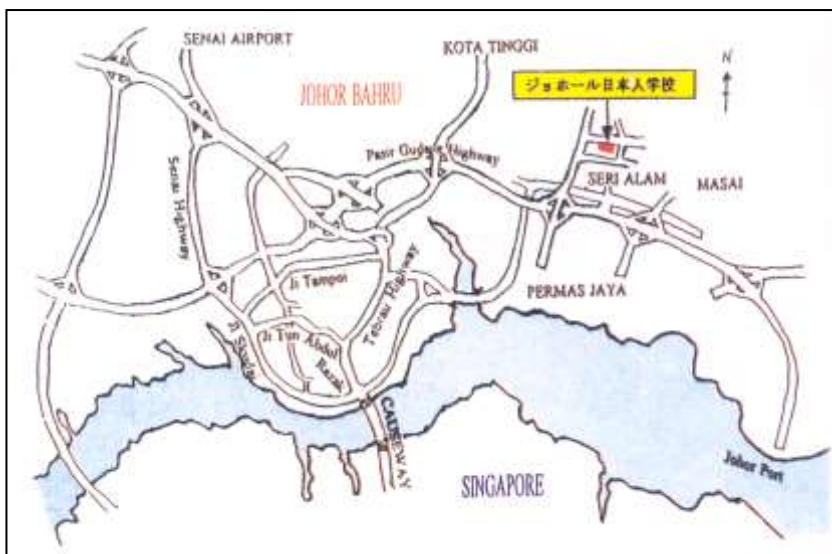
服装等	<ul style="list-style-type: none"> • 服装（制服はありません。普段着用しているもので結構です。） • 帽子（屋外での活動用）、タオル、ハンカチ、ティッシュ • 着替え、着替えを入れる袋 <ul style="list-style-type: none"> ※1 多量に汗をかきますので、毎日、着替えを持たせてください。 ※2 着脱のしやすさ、動きやすさ等を考慮し、多少汚れても構わないものがよいと思います。 ※3 ポケットに清潔なハンカチやティッシュを入れさせてください。
く つ	<ul style="list-style-type: none"> • 外履き（走りやすいもの）、上履き • ズック袋 <ul style="list-style-type: none"> ※1 屋外と室内の履き物を区別しています。履き物は、エントランスで履き替えて、各自の靴箱に置きます。
弁 当 歯磨き	<ul style="list-style-type: none"> • お弁当、水筒、歯磨きセット（歯ブラシ、歯磨き粉、コップ、用具入れ袋） <ul style="list-style-type: none"> ※1 学校給食はありませんので、毎日お弁当、水筒を持参することになります。学校で当日の朝、日本食弁当（RM14：ご飯少なめ約420円 RM15：約450円）を注文することもできます。 ※2 職員室には給水器を設置してありますので、水筒の水が不足した場合、飲用水の補給もできます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> • かばん（ランドセル または リュック）かばんの指定はありません。 • 虫よけ

(16) 校章



図案作：青柳清隆（平成9年度派遣教師）

- 1 Japanese SchoolとJohorの頭文字Jをイメージ
- 2 マレーシアと日本の旗をイメージ
- 3 ぐんぐんと上に伸びる椰子の木、たくましく成長する子をイメージ
- 4 星状の部分の9本の光線は、9学年を象徴
- 5 赤丸部分から伸びる4本のラインは、マレーシアにおける4番目の日本人学校であることを象徴
- 6 Jの色は、マレーシアの青い空と海をイメージしたウルトラ・マリン・ブルーで、深い知性と洞察力、判断力を象徴
- 7 赤い色は、情熱・やる気を象徴
- 8 黄色は、元気・明るさ・優しさを象徴



三	二	一	ジョホール日本人学校校歌 作詞 竹山嘉彦 作曲 中山大恵 編曲 若草三恵
緑の丘の空スリアラム クラパはスリアラム なかよくみんで伸びて行く 世界に働く元気で鍛えよう ああ働きたら元気な体 みんこのわくわく ふうんにも負けないようね 風をなで磨こうね 豊かに知恵を 創るみんない わるに負けないようね 勇気スリアラム がみんんで育てよう 広がる大きな夢を 世界に ああ ぼん	緑の丘の空スリアラム クラパはスリアラム なかよくみんで伸びて行く 世界に働く元気で鍛えよう ああ働きたら元気な体 みんこのわくわく ふうんにも負けないようね 風をなで磨こうね 豊かに知恵を 創るみんない わるに負けないようね 勇気スリアラム がみんんで育てよう 広がる大きな夢を 世界に ああ ぼん	緑の丘の空スリアラム クラパはスリアラム なかよくみんで伸びて行く 世界に働く元気で鍛えよう ああ働きたら元気な体 みんこのわくわく ふうんにも負けないようね 風をなで磨こうね 豊かに知恵を 創るみんない わるに負けないようね 勇気スリアラム がみんんで育てよう 広がる大きな夢を 世界に ああ ぼん	

2 マレーシア (MALAYSIA) の概要

(1) 国名

「マレーシア (MALAYSIA)」とは“マレーの島々”という造語で、マレー半島を領有していたマラヤ連邦が、ボルネオ島のサバ・サラワク両州を合併した際に名付けられた新しい国名。

(2) 国土

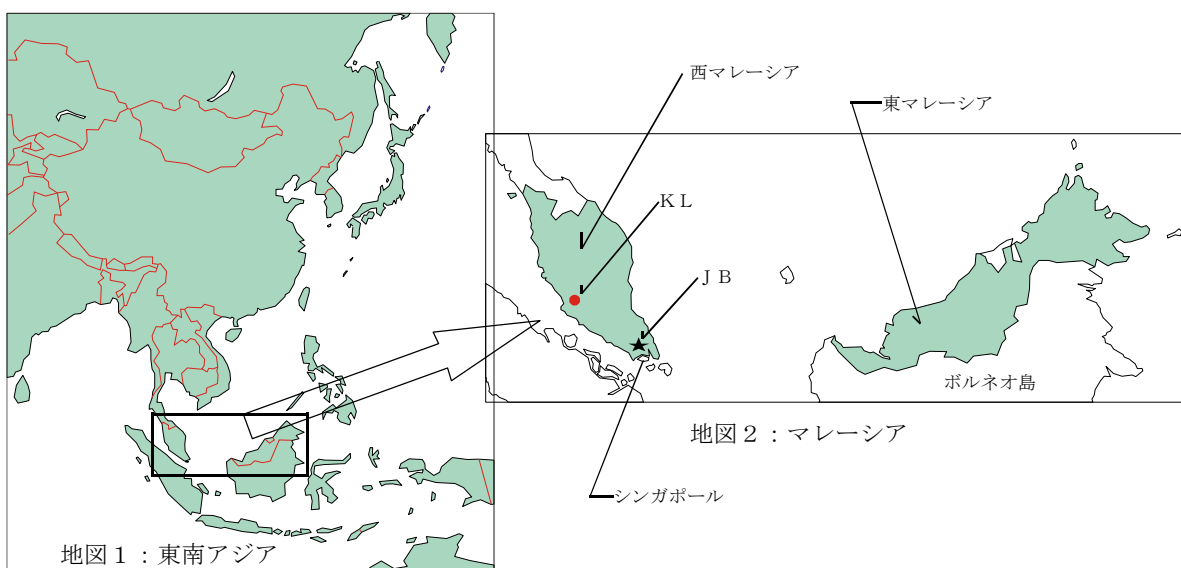
- ・ 総面積は約33万平方キロメートルで、日本の約90%です。
- ・ マレーシアは、地理的な関係から、東マレーシアと西マレーシアの2つに分けられる。(地図2参照)
 - ・ 西マレーシア (マレー半島 13.2万平方キロメートル)
 - ・ 東マレーシア (ボルネオ島北西部 19.8万平方キロメートル)

(3) 日本との時差

- ・ 日本より1時間遅れ (マレーシア 午後1時 = 日本 午後2時)

(4) 首都と州

- ・ 首都：クアラ・ Lumpur (マレー語で「濁った河口」という意味) で、親しみを込めて“KL”と呼ぶことが多い。ジョホール・バルはJBと呼ばれている。
- ・ 州： 西マレーシアは11州とクアラ・ Lumpur連邦特別自治区によって構成され、東マレーシアは2州とラブアン連邦特別区によって構成されている。



(5) 民族・言語および宗教

民族	人口比	言語	宗教
マレー系民族	約 67%	マレー語	イスラム教
中国系民族	約 25%	北京語・広東語・福建語	仏教・道教・キリスト教
インド系民族	約 7%	タミール語	ヒンズー教・キリスト教

- ・ 総人口約2,933万人(2012年統計局)のうち、マレー国籍を持つ人の数は約1,789万人です。
- ・ マレーシアの国語・公用語は“マレー語”。日常会話では英語が使われる機会が多い。
- ・ 国教はイスラム教ですが、信教の自由は認められている。
- ・ 東マレーシアには、数多くの先住民族がおり、現在でも独自の言語を持っている。宗教はキリスト教が多い。
- ・ 中国系民族の中国語は、住んでいる地域もしくはメディアによって異なる傾向がある。
○ジョホール、シンガポール～北京語、福建語 ○クアラルンプール～北京語

(6) 気候・風土

- ・ ジョホール・バルは、北緯約1度に位置し、熱帯雨林気候で、高温多湿
- ・ 年間平均気温は日中32度、夜間22度 (クアラ・ Lumpur)
- ・ 日本のような四季はないが、1年を通して「雨季(1月～3月)」と「乾季(6月～9月)」があります。乾季では、スコールが雷を伴って訪れる。

(7) 通貨

- ・ 通貨は Ringgit (リンギット・RMと表記)、補助通貨は Sen (セン)。(RM1 = 100 Sen)
- ・ 1リンギは約27円。(2019年4月23日現在)
- ・ 紙幣は、100、50、10、5、2リンギ、1リンギの6種類。
硬貨は、50セン、20セン、10セン、5セン、の4種類

(8) 経済情勢

- ・ 日系企業は1000社を超えており、在留日本人はおよそ10,000人。その多くはクアラ・ Lumpur、ペナン、ジョホールに住んでいる。当地ジョホール・バルには、製造業が多く進出しており、在留邦人は約1,000人。
- ・ 2020年には先進国入りするという目標のこと。多民族すべての協調による経済発展を目指すマレーシアは、日本に学べという「ルックイースト政策」を軸に経済発展を続けている。

(9) 習慣、生活について

マレーシアでは、憲法によりイスラム教が国教として定められているが、信教の自由は認められている。マレー系にはイスラム教徒、中国系には仏教徒、インド系にはヒンズー教徒が多く、それぞれで習慣も異なる。例えば、イスラム教徒は豚を不浄として食べず、ヒンズー教徒は牛を神聖な動物として食べず、イスラム教徒の中には、飲酒も喫煙もせず、左手を不浄として、食事や人に物を渡すときも必ず右手を用いる人が少なくない。また、イスラム教徒の女性は肌を見せない。言葉はマレー語が中心で、英語もかなり通じる。

◎パサ (パサール、市場) について◎

ラーキンスタジアム近くのラーキンパサや、ストラングビュー・コンドミニアムの近くのテブラオパサは、毎朝(月曜日は休み)開かれ、多くの客で賑わう。また、曜日によって街のどこかで開かれるパサもある。

写真は、“ナイトパサ”の様子。新鮮な野菜や果物ができます。また、食材だけでなく、様々な日用品も売られていて、見て歩くだけでも楽しめる。

値段は示されてはいますが、値切って買うのが普通です。お店の人との値段の交渉を楽しみにパサに行く人も多いとか。また、気に入ったお店が見つかったら、何度も足繁く通うこと。そうやって馴染みの店をつくると、簡単に値切ることができるし、思わぬサービスをしてもらうことも……。

行って楽しい、買って楽しい、見て楽しい、それがジョホール・バルのパサ。



(10) マレーシアの歴史

- 1403年…マラッカ王国が成立。
- 1511年…ポルトガルがマラッカを占領(国王はジョホール・バルに逃亡)。
- 1786年…英国東インド会社がペナン島を植民地に。
- 1819年…東インド会社総督ラッフル侯がジョホール・バルのスルタン(州王)よりシンガポールを領有。
- 1896年…マレー連合州の発足(首都はクアラ・ Lumpur)。
- 1941年…太平洋戦争勃発。日本軍マレー半島北部に上陸。
- 1942年…日本軍により、シンガポール陥落、昭南島と改名される。
- 1945年…日本敗戦、再び英国領となる。
- 1957年…マラヤ連邦として英国より完全独立。
- 1963年…マレーシア連邦として独立
- 1965年…シンガポール島がマレーシア連邦から完全独立。

(11) マレーシアの教育制度

- ・ マレーシアの教育制度は、古くはイスラム教教育に端を発するが、いわゆる近代教育が開始されたのは最近のこと。
- ・ 日本と同様に小・中学校は義務教育、上級進学には厳しい選抜試験があり、上級中等教育、大学予科試験の合格者だけが大学や大学院へ進む資格が得られる。
- ・ 大学には民族構成比ごとの入学枠があり、いくら優秀でも、その比率を超えた場合には入学できないケースもある。

(12) 日本・マレーシア・ジョホールの関係機関

○外務省（領事局政策課 海外教育班）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関2-2-1

☎03-3580-3311

FAX03-3581-7209

○文部科学省（総合教育政策局 教育改革・国際課）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

☎（直通）03-5253-2582

FAX03-6734-3738

○（財）海外子女教育振興財団（外務省・文部科学省公益法人）

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

☎03-4330-1341（代表）

FAX03-4330-1355

〒530-0001 大阪府北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル3階

☎06-6344-4318

FAX06-6344-4328

○東京学芸大学（国際教育センター）

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

☎042-329-7719

FAX042-329-7722

○社団法人日本マレーシア協会

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5-441

☎03-3263-0048

FAX03-3263-0049

○在マレーシア日本国大使館（EMBASSY OF JAPAN）

11 Pesiaran Stonor, Off Jalan Tun Razak, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia

☎（国番60）03-2140-7044 [領事部直通：03-2148-1916]

FAX（国番60）03-2167-2314

○ジョホール日本人会（THE JAPAN CLUB OF JOHOR） ※日本人学校内

No.3, Jalan Persisiran Seri Alam, Bandar Seri Alam, 81750

Johor Bahru, Johor Darul Takzim, West Malaysia

☎（国番60）07-380-5024 & 07-380-5027

FAX（国番60）07-380-5029

○MINISTRY OF EDUCATION（DEPT. OF PRIVATE EDUCATION）

Aras 3, Blok E2, Kompleks Kerajaan Parcel E, Pusat Pentadbiran Kerajaan Persekutuan, 62604 Putrajaya, West Malaysia

○JABATAN IMIGRESEN MALAYSIA

Tingkat 3(Podium), Blok 2G4, Precient 2, Pusat Pentadbiran Kerajaan Persekutuan,

62550 Putrajaya, West Malaysia

○JABATAN IMIGRESEN NEGERI JOHOR

Kompleks KDN Negeri Johor, Jalan Setia Tropika, Taman Setia Tropika, Kempas 81200

Johor Bahru, Johor Darul Takzim, West Malaysia

☎（国番60）07-233-8400 FAX（国番60）07-223-8485

ジョホール日本人学校 地図



The Japanese School (JOHOR)

- Address: No.3 Jalan Persisiran Seri Alam, Bandar Seri Alam, 81750
Johor Bahru, Johor, Malaysia
- Tel: +60-7-386-4562
- Fax: +60-7-386-4561
- E-mail: jsj@jsj.edu.my
- Home Page: <http://www.johor.kiramori.net>